

1. 事業概要

① 整備の目的

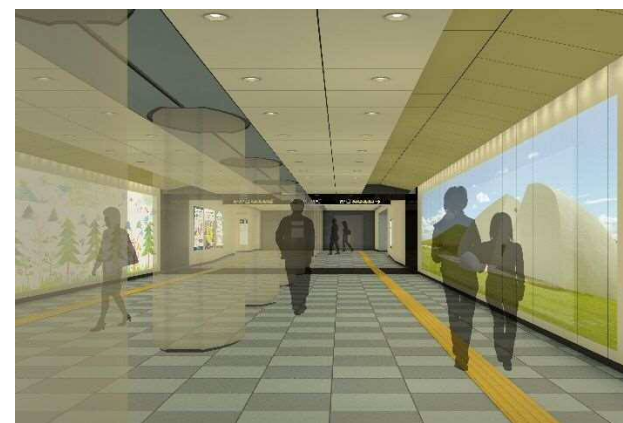
- ◆ 歩行者が車道を横断することや、地上部の歩道に溢れることなく地下を通行できることで、創世交流拠点の整備により増加が見込まれる交通の円滑化や安全性が向上
- ◆ 地下鉄やバスなど公共交通機関とのアクセス性が向上
- ◆ バリアフリーな地下ネットワークが拡張されることで、季節や天候に左右されない都心全体の回遊性が向上

② 整備概要

- 延長：約130m（通路部分）（認可は約150m）
- 有効幅員：8m
- 有効高さ：3m
- 計画交通量：約18,000人/日
- 既存躯体 【建設】昭和61～62年度
- 新設工事 【土木】機械・電気室、出入口躯体
【建築】地下歩道内装仕上げ、出入口上屋
【設備】エレベーター、エスカレーター
換気、照明など

③ スケジュール

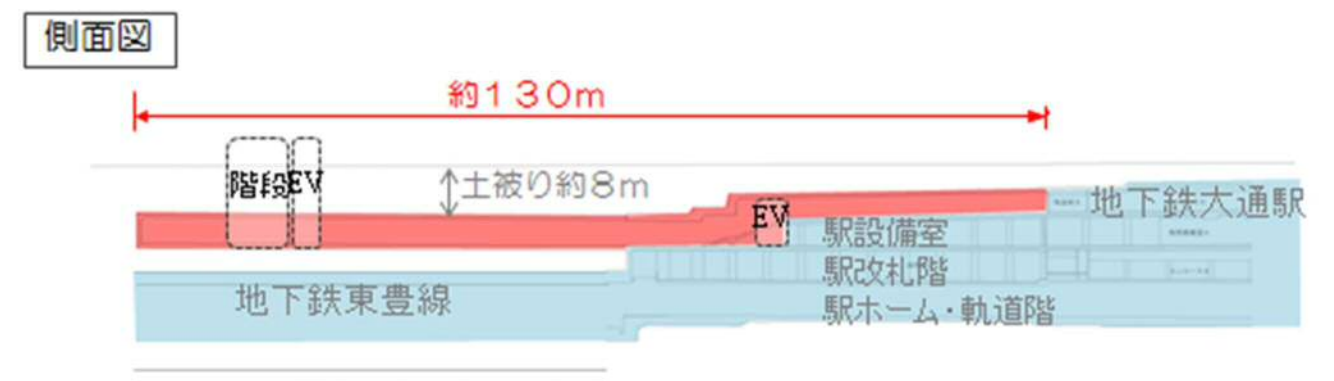
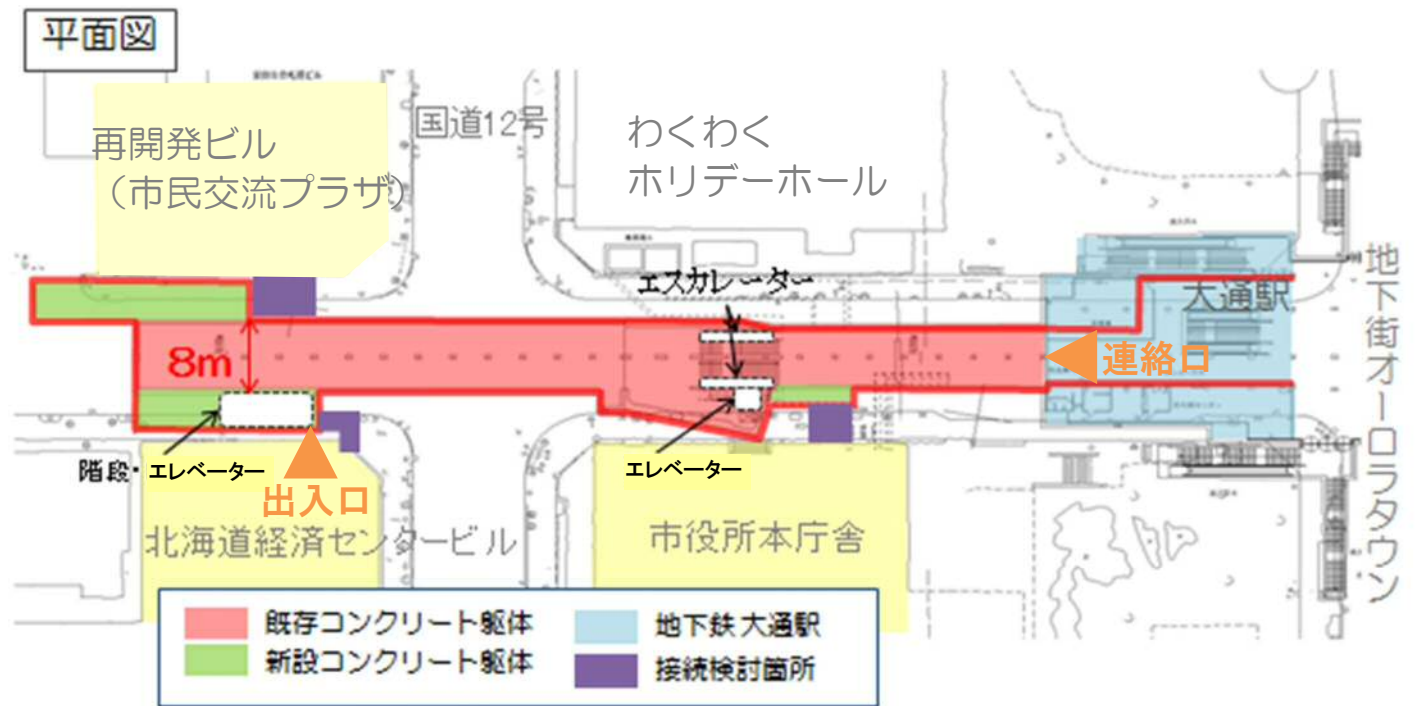
- ◇26年度 都市計画決定、事業認可
躯体取得、土木設計
- ◇27年度 工事着手、土木工事、建築・設備設計
- ◇28年度 土木工事
- ◇29年度 建築・設備工事
- ◇30年度 再開発ビル（市民交流プラザ）の開業までに供用開始



西2丁目地下歩道（イメージ）

2. 沿道ビルとの接続及び出入口

- ◆ 接続沿道ビル（ビル側が施工）
 - ・再開発ビル …… ビルの地下2階で接続
 - ・経済センタービル …… 地上出入口の地下1階踊り場から、経済センタービルの地下1階に接続
 - ・市役所本庁舎 …… 市役所地下2階で接続
- ◆ 出入口について
 - ・経済センタービル街区
西2丁目線西側歩道を一部拡幅して出入口を設置。エレベーターを併設
 - ・再開発ビル街区
再開発ビルの敷地内に階段を整備
 - ・東豊線大通駅街区
地下街の出入口と、地下鉄31番出入口（わくわくホリデーホール前）により機能を確保



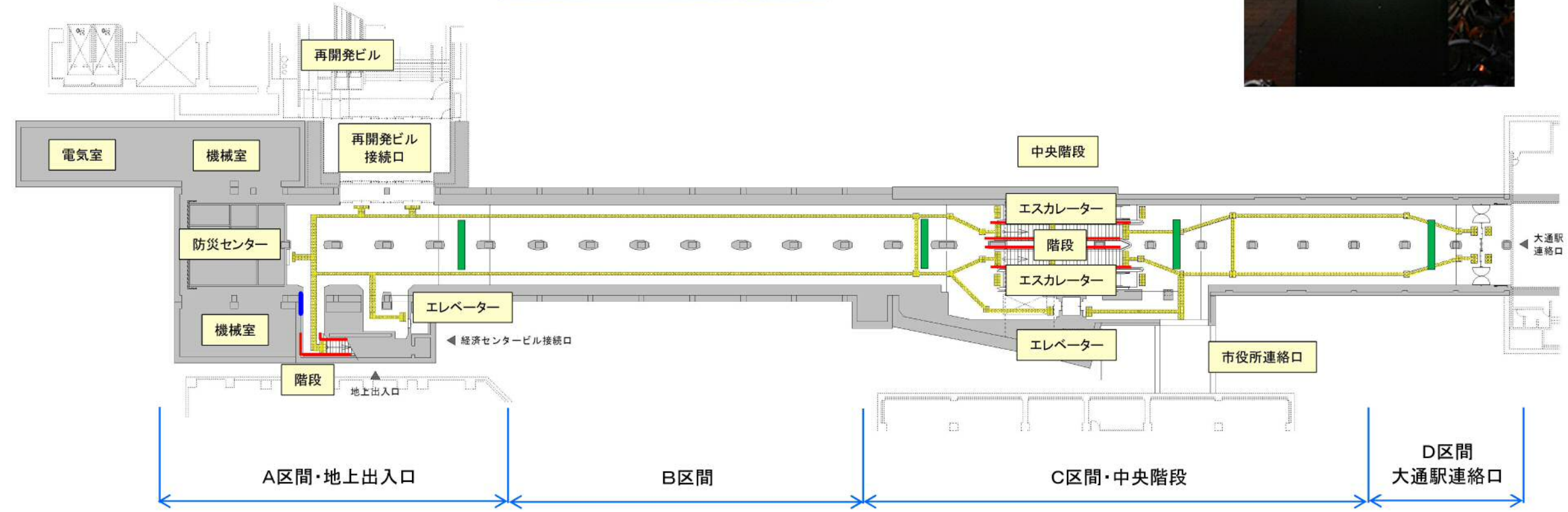
天井サインのイメージ



階段地下部分のサインのイメージ

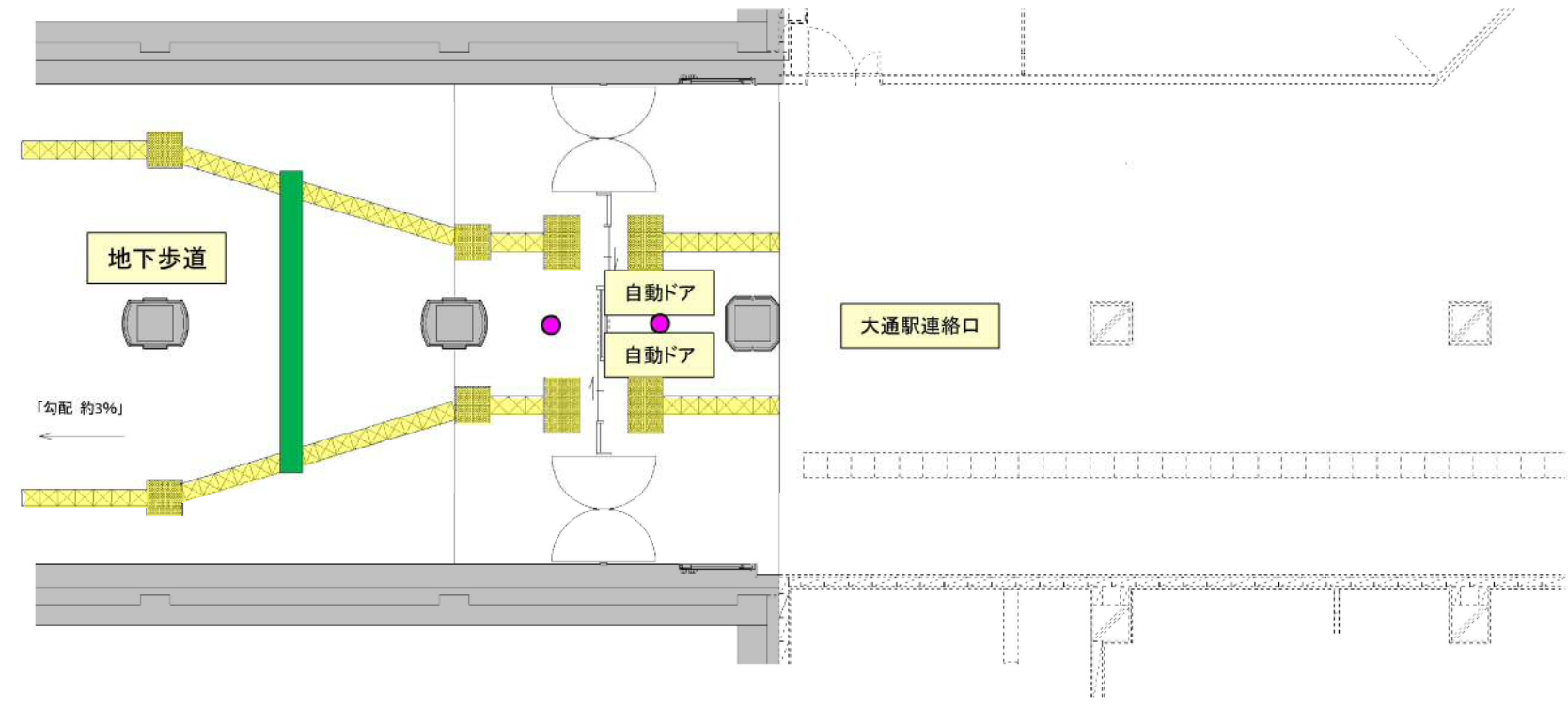


階段地上分のサインのイメージ



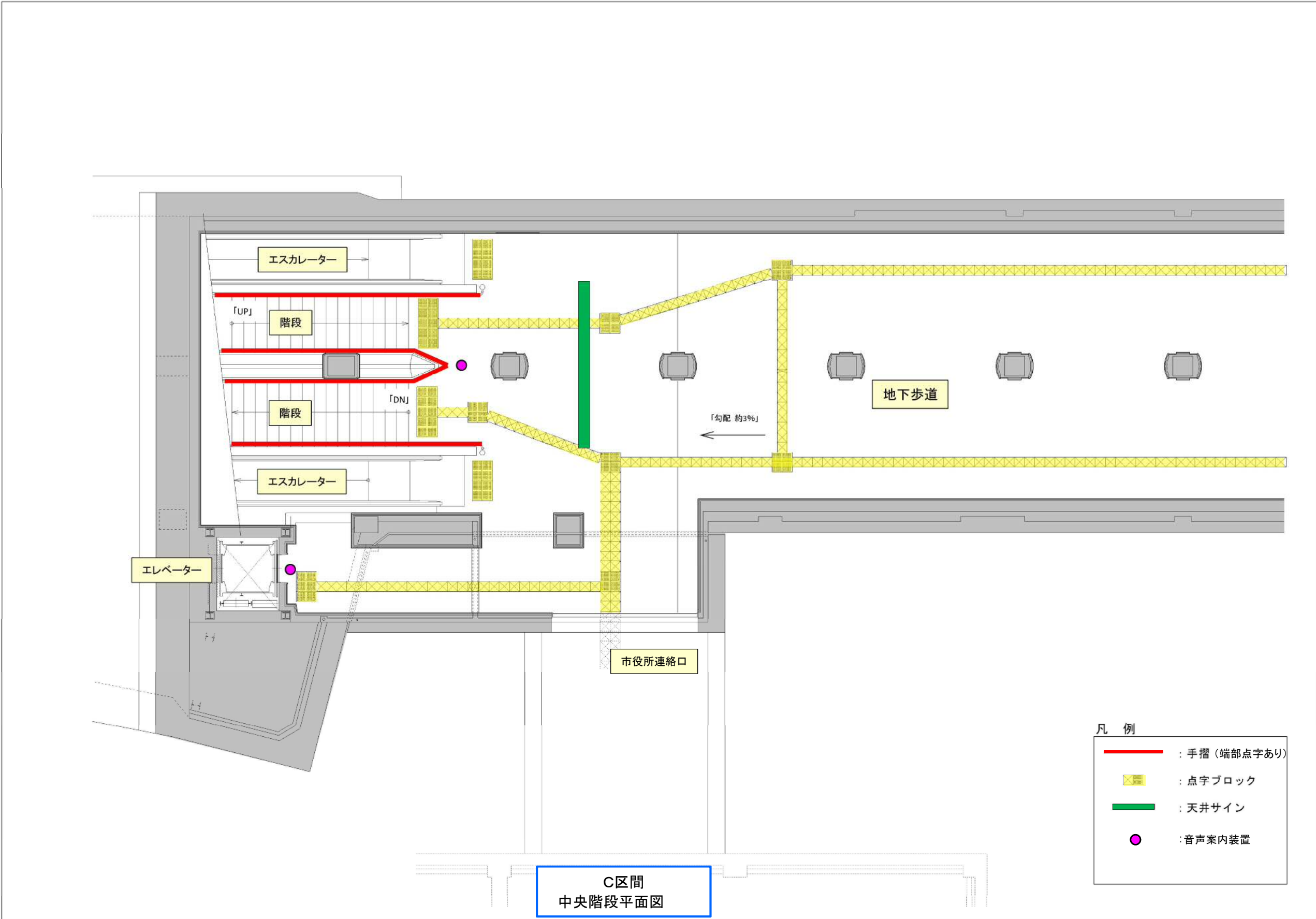
全体平面図

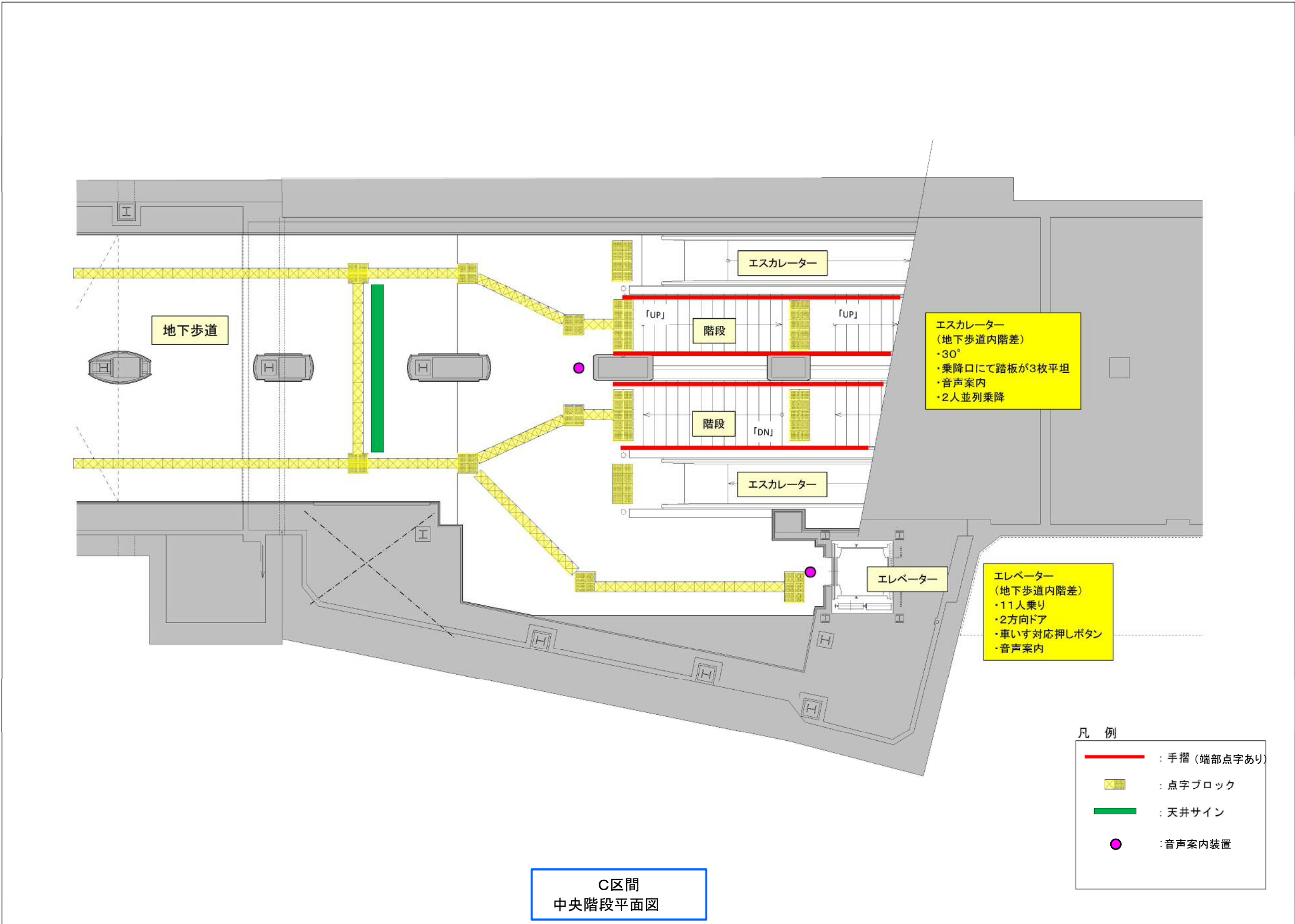
- 凡例
- : 手摺 (端部点字あり)
 - : 点字ブロック
 - : 天井サイン
 - : 出入口地下サイン

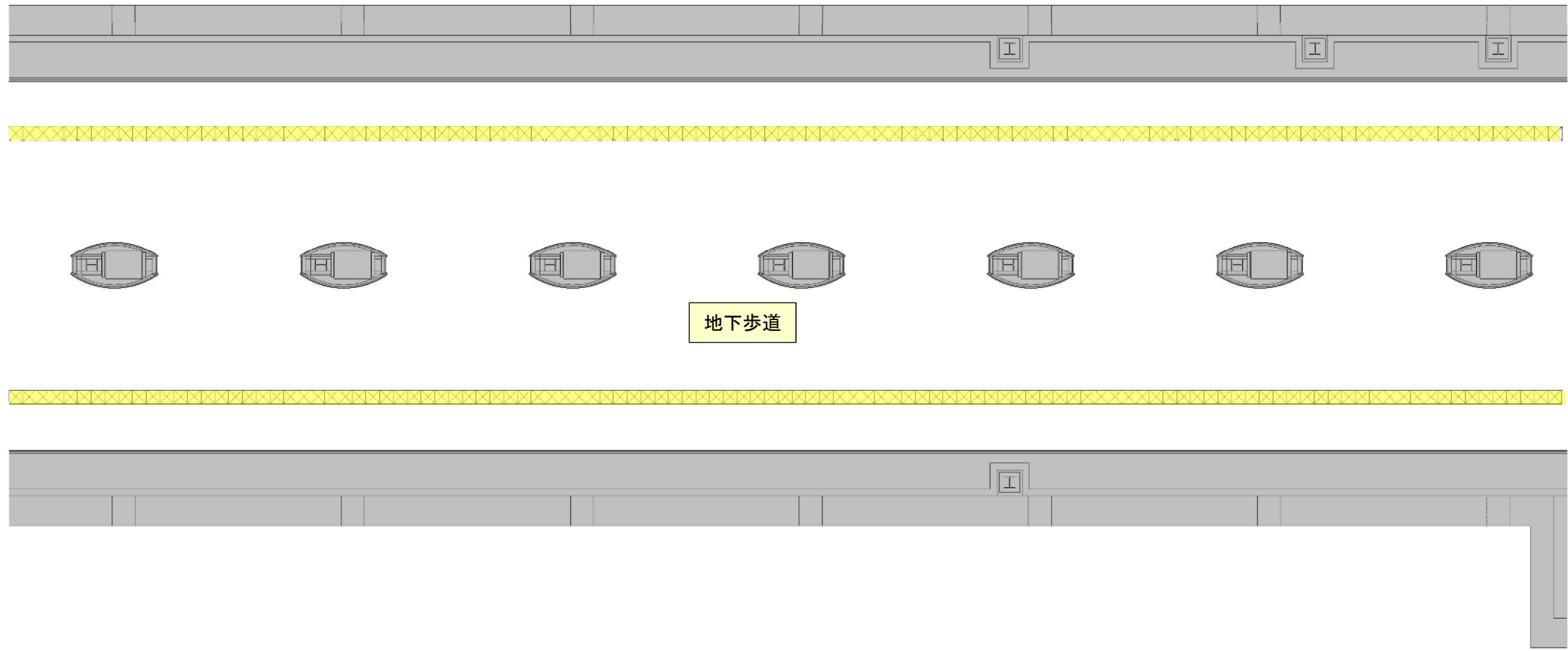


D区間
大通駅連絡口平面図

- 凡 例
- (Red line) : 手摺 (端部点字あり)
 - (Yellow cross-hatch) : 点字ブロック
 - (Green line) : 天井サイン
 - (Purple dot) : 音声案内装置







地下歩道

- 凡 例
- (Red line) : 手摺 (端部点字あり)
 - (Yellow with X) : 点字ブロック
 - (Green line) : 天井サイン
 - (Purple circle) : 音声案内装置

B区間平面図

